

<編集後記>

彗星天文学の現代的なエポックは、ハレー彗星とヘール・ボップ彗星と言える。各国の研究者が膨大なエネルギーを注いだ結果、いくつかのブレイクスルーを生み、新たな科学のステージへと彗星天文学を押し上げた。ハレー彗星の接近時には、「IHW」という国際組織が「ハレー彗星観測マニュアル」を作成し、世界中の多くの観測者が、それから学び育っていった。「ヘール・ボップ彗星観測ハンドブック」は、日本のアマチュアが中心となって発行された(日本語版のみ)。在庫はすっかりなくなったが、今でも問合せがある。それから7年後、地球に接近し明るくなることが期待される彗星の出現によって、時代に合わせて改訂版を作ることになった。高校生天体観測ネットワークの2004年度観測テーマは、この彗星である。今回は、高校生編と一般編を同梱することによって、彗星観測の初心者にも読まれることを期待している。理論分野はヘール・ボップ彗星以降の最新のものを、大幅に取り入れた。インターネットの発達、観測装置や計算機の進歩に対応し、観測手法も全面改訂した。新しい扉を開ける新しい人たちへ贈りたい。(火星大接近の8月に記す)

著作者一覧 (50音順)

阿部 新助	Abe, S.	< avell@pub.isas.ac.jp >
有本 淳一	Arimoto, J.	< arimoto@mbx.kyoto-inet.or.jp >
大貫 信彦	Oonuki, N.	< fwpc0793@mb.infoweb.ne.jp >
小田桐茂良	Odagiri, S.	< odagiris@actv.ne.jp >
河北 秀世	Kawakita, H.	< kawakita@astron.pref.gunma.jp >
木下 大輔	Kinoshita, D.	< daisuke@naoj.org >
篠原 秀雄	Shinohara, H.	< hideo-s@js2.so-net.ne.jp >
菅原 賢	Sugawara, K.	< sugawara@star.email.ne.jp >
鈴木 文二	Suzuki, B.	< suzukibn@da2.so-net.ne.jp >
鈴木 雅之	Suzuki, M.	< mtnsuzuki@ybb.ne.jp >
津村 光則	Tsumura, M.	< tsumura@am.wakwak.com >
直井 雅文	Naoi, M.	< n-masa@muh.biglobe.ne.jp >
中村 彰正	Nakamura, A.	< a-nakamu@mx2.nisiq.net >
永井 佳実	Nagai, Y.	< QWN00721@nifty.ne.jp >
濱根 寿彦	Hamane, T.	< hamane@astron.pref.gunma.jp >
福島 英雄	Fukushima, H.	< hideo.fukushima@nao.ac.jp >
古荘 玲子	Furusho, R.	< furshork@cc.nao.ac.jp >
山本 直孝	Yamamoto, N.	< naotaka@ni.aist.go.jp >
渡部 潤一	Watanabe, J.	< jun.watanabe@nao.ac.jp >

表紙写真 「ヘール・ボップ彗星」 小田桐茂良 撮影

彗星観測ハンドブック 2004

2003年9月24日 発行

著作者 別記一覧

発行者 高校生天体観測ネットワーク(Astro-HS) 運営委員長 渡部 潤一
<http://www.astro-hs.net/>

編集者 高校生天体観測ネットワーク(Astro-HS) 事務局 鈴木 文二

協力 国立天文台・三鷹 太陽系観測グループ(SWAT)

*** 本書の一部、あるいはすべてを転載する場合には、各著者にご連絡下さい。**
